



小倉貴久子のシリーズコンサート

《フォルテピアノの世界》

さまざまな時代や地域で生まれた作品を
当時のフォルテピアノで
楽しいトークとともにお届けします！

il mondo del fortepiano

Kikuko Ogura

フォルテピアノの世界

第5回



小倉貴久子

エラール・ピアノで聴くドビュッシー

ピアノソロ

〈ベルガマスク組曲〉 喜びの鳥 夢 〈ピアノのために〉

歌曲

星の夜 〈二つのロマンス〉 マンドリン
月の光 〈忘れられし小唄〉より

連弾

〈4手のための小組曲〉



85鍵/AAA~a™ 1890年ハリ 所蔵・修復：ナトリピアノ社



クロード・ドビュッシー
Claude Debussy 1862-1918

小倉貴久子
(フォルテピアノ)

野々下由香里
(ソプラノ)

羽賀美歩
(フォルテピアノ連弾)

全席自由 4,500円 U-25 2,500円

*U-25は、25歳以下限定のチケットです。入場時に生年月日がわかるもの（保険証・学生証など）をご提示ください。
*未就学児の入場はご遠慮ください。

〔新型コロナウイルス感染予防対策について〕
当公演は会場のガイドラインに沿って開催します。
詳細は小倉貴久子ウェブサイト内の当公演のページをご覧ください。
開催の可否・当日券の有無などの情報も逐一ウェブサイトでご報告していきます。
mdf-ks.com/concerts/mondo5/

2022. 2. 4 金

午後5時開演 (16:20開場)

※開演時刻を早めました

■ チケット発売・お問い合わせ ■
メヌエット・デア・フリューゲル (主催) ☎048-688-4921
mdf-ks@piano.zaq.jp <https://mdf-ks.com>

■ チケット発売 ■
イープラス <https://eplus.jp>

助成：NOMURA 野村財団
後援：一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ) / 東京藝術大学音楽学部同声会

豊洲文化センター ホール (5階)

東京メトロ有楽町線「豊洲」駅7番出口より徒歩2分
新交通ゆりかもめ「豊洲」駅改札フロア直結
〒135-0061 東京都江東区豊洲2-2-18
Tel. 03-3536-5061
www.kcf.or.jp/toyosu/

小倉貴久子

FortePiano 世界

「ピアノにそっと触れ、ピロードのようなタッチで美しい鼻声でささやくように歌いながら演奏した」と伝えられているドビュッシーのピアノ演奏。ドビュッシーが学んでいたパリ音楽院には数多くのエラールがあり、そのピアノでコンサートやレッスンが行われていました。今回登場するエラールは〈ベルガマスク組曲〉が作曲された1890年にパリで製作された楽器です。1821年頃に連打が容易になるダブル・エスケープメントを発明した先進的なエラールですが、19世紀中頃にスタインウェイ社などが開発した交差弦や鋳型金属製フレームの採用には、音色を損なうという理由で否定的でした。エラール社は20世紀になっても、数本の鉄柱のみで木製のフレームを支え、低音から高音域にかけて弦を平行に張る、伝統的なピアノの製法・音色にこだわりつづけてきました。

幼い頃、詩人ヴェルレーヌの義母であるモテ夫人にピアノのレッスンを受けていたドビュッシー。それまでの音楽の形式や和声にとらわれない独自の音楽の世界を切り開き、色彩感や詩的ニュアンスに彩られた作品を生み出しました。ヴェルレーヌの詩集〈艶なる宴 Fêtes Galantes〉に大きな影響を受けていたドビュッシーの心の世界を、当時のエラール・ピアノで描きます。ソロ、歌曲、連弾に誘われる、雅なる夕暮れ時をお楽しみいただきます。

小倉貴久子



小倉貴久子 フォルテピアノ

Kikuko Ogura

東京藝術大学を経て同大学大学院修了。アムステルダム音楽院を首席卒業。ブルージュ国際古楽コンクール・アンサンブル部門およびフォルテピアノ部門で第1位と聴衆賞を受賞。50点以上リリースのCDの多くが各新聞紙上や「レコード芸術」誌等で推薦盤や特選盤に選出されている。文化庁芸術祭レコード部門【大賞】、ミュージック・ペンクラブ音楽賞やJXTG音楽賞を受賞。シリーズコンサート「小倉貴久子の《モーツァルトのクラヴィーアのある部屋》」全40回を2019年に完結。北とびあいでシリーズ【小倉貴久子と巡るクラシックの旅】を開催中。フォルテピアノ・アカデミーSACLA主宰。東京藝術大学、東京音楽大学講師。



野々下由香里 ソプラノ

Yukari Nonoshita

東京藝術大学大学院修了。関西フランス音楽コンクール、第4回日仏声楽コンクールともに第1位入賞。パリ・エコール・ノルマル音楽院留学中の'89年「フィガロの結婚」ケルビーノ役でレヌス歌劇場にデビュー。ナント、リオ・デ・ジャネイロ等国際声楽コンクールに入賞。パッサ・コレギウム・ジャパンのソリストとして国内外の公演に参加。北とびあ国際音楽祭のバロックオペラに参加。録音は25点を超えるBCJとのCDをはじめ「月の光〜エラールピアノとフランスのうた〜（ピアノ：小倉貴久子）」などがある。東京藝術大学古楽科教授、お茶の水女子大学講師。フランス音楽コンクール審査員。



羽賀美歩 フォルテピアノ連弾

Miho Haga

東京藝術大学音楽学部ピアノ専攻卒業。同大学院音楽研究科修士課程古楽科フォルテピアノ専攻修了。第21回奏楽堂日本歌曲コンクールにて優秀共演者賞を受賞。2011年、オーストリア・クレムスエック城国際フォルテピアノコンクール第2位。2013年、ベルギー・ブルージュ国際古楽コンクールフォルテピアノ部門で第3位。現在は古楽器フォルテピアノ奏者として、また器楽や声楽の伴奏ピアニストとして幅広く活動している。



W.A. Mozart

第6回 予告

モーツァルトが愛奏したクラヴィーアたち
～幼少期から晩年までのさまざまな鍵盤楽器が勢ぞろい！～

フォルテピアノ：小倉貴久子

使用楽器：チェンバロ・クラヴィコード・タンゲンテンフリューゲル・シュタイン・ヴァルター

2022年6月13日（月）
18:45 開演（18:00 開場）

東京文化会館 小ホール

第6回公演のチケットは第5回公演
（2022年2月4日）のロビーで先行発売！
先行発売に限り500円引きでチケットをお買い求めいただけます。

モーツァルトが生涯に弾いた様々なタイプの鍵盤楽器5台が登場！生まれた時に家にあったのはチェンバロ。旅に持ち運んだクラヴィコード。10代のモーツァルトが親しんでいたタンゲンテンフリューゲル。ウィーン式アクションのシュタイン。ウィーンで購入し晩年まで使用していたヴァルター。

これらの楽器それぞれに関連する作品を、お話を交えながら演奏します。華やかで楽しいモーツァルトの世界をお楽しみください♪

小倉貴久子の最新情報は：mdf-ks.com

